



## 月間テーマ 『 水と衛生月間 』

<ul style="list-style-type: none"> <li>★国際ロータリー会長                                 シエカル・メータ</li> <li>★国際ロータリー第 2790 地区                                 ガバナー 梶原 等</li> <li>★第 6 グループ                                 ガバナー補佐 亀田美穂</li> </ul>	<p>第 2790 地区 地区委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★フェロシップ 吉田理愛</li> <li>★補助金プロジェクト 久我守正</li> <li>★インターアクト 磯野典正</li> <li>★監査、R 財団資金監査 神村彰男</li> </ul>	<p><b>勝浦ロータリークラブ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 会 長 中村 吉政</li> <li>★ 幹 事 西崎 和治</li> </ul> <hr/> <p>クラブ会報・公共イメージ委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 関 裕仁 、 吉田理愛</li> </ul>
---	---	--

## 1. 会長挨拶

こんにちは。ようやく来週月曜日でまん延防止等重点措置期間が解除される見通しのようです。約 2 か月に渡る長い期間、完全オンライン例会にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

また、先週の金曜日 3/11 は、第 2790 地区第 5・6・7 グループ合同の会員基盤向上セミナーが勝浦のホテルブルーベリーヒルで開催されました。ご出席された会員の皆様、駐車場の誘導や会場の片付けなどのお手伝いもごさいます、大変お疲れ様でした。なお、当日、ご出席できなかった会員の皆様に、少しだけ当日の事をお話したいと思ひます。毎年 I M（インターシティーミーティング）として開催しておりましたが、今年度は、会員基盤向上セミナーという名称で、先ほど申しました様に、第 5・第 6・第 7 グループ合同で開催致しました。まん延防止等重点措置期間中でしたので、会場にお越しになつての参加会員約 110 名と、オンラインによる参加会員約 70 名、合計約 180 名のいわゆるハイブリット方式で開催されました。

地区、梶原ガバナーを迎え、Rotary's Update ～会員基盤向上と新たな奉仕活動に向けて～をテーマに掲げ、我が勝浦 R C の漆原 P D G を講師に、「クラブ活性化のための C L P」という題名で特別講演をいただきました。特別講演では、クラブが活性化するにはもちろん、自クラブを消滅させないためには、R I も地区も推奨している C L P（クラブリーダーシッププラン）がとても大切であり、その為にはクラブに戦略計画をもつ事がとても重要であること、また一方で会員が減少しているクラブには、会員種類を柔軟に定める事もできる点、そして最後に、R I が推奨する、D E I（Diversity：多様性 Equity：公平さ Inclusion：インクルージョン）がこれからのロータリーには不可欠であるとの事をご教示いただきました。漆原さん、ありがとうございました。



第 2 部ではリアルで参加した会員だけになってしまひますが、グループ交流会を開催し、「自クラブの会員増強と新しい奉仕活動」をテーマにグループディスカッションを行いました。30 分と短い時間でしたが、他グループ他クラブの会員増強の手法や、奉仕活動への取り組みなどを学ぶ事ができました。

そもそもこのセミナーはどのようなものかと申しますと、通年は I M（インターシティーミーティング）と呼ばれていて、グループでガバナー補佐が主催して開催されるロータリーの会合の一つで、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討することにあります。テーマは、時の地区ガバナーからの方針に基づき、ロータリーの事はもちろん、一般社会の事や、その時に話題になつてゐる事、考えなければならぬ問題など多岐に亘つて検討する事もできます。形式も講演会方式やディスカッション方式など様々です。クラブの会員は基本的には全員参加となつてゐるこの会合の目的は、会員にロータリー情報を伝え、ロータリーの奉仕の理念を勉強すると共に会員相互の親睦を広める目的もあり、懇親会なども併せて開催されることが多くあります。もちろん、今回は、コロナ禍ということで懇親会は開催しませんでした。この機会に多くの他クラブ会員と交流できます。

今回、諸事情により参加できなかった会員の皆様には、次年度、私がガバナー補佐になる次年度は、当勝浦 R C がホストクラブとなりますので、お力添えを賜りますよう宜しくお願い致します。懇親会が開催される状況になつてゐる事を願つております。

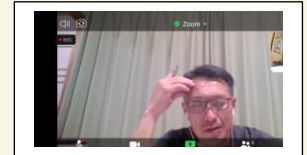
さて、本日は、国際武道大学 体育学科教授で、健康管理センター長でおられる 山本利春先生に卓話をいただく事になつております。先生は、武道大学のライフセービング部やトレーナーチームを全国に名をはせる存在に導き、コンディショニング科学やアスレチックトレーニングなどを専門にご指導いただいております。今年度、勝浦 R C の第二テーマでもある『健康な身体づくり』についても踏まえ、本日の例会は会員の皆様にとりまして、大変実りあるものになると思ひます。山本先生、お忙しいなか、誠にありがとうございました。どうぞ宜しくお願い致します。

## 2. 本日のプログラム ○ニコニコBOX



### 親睦活動委員会／佐久間委員長

○配偶者誕生日3月8日 磯野典正（智子）君  
妻の姉と一緒に51歳をお祝いしました。



○結婚記念日3月8日 小林淳一君  
38回目でした。二人とも普段通り過ごしました。



○フリー 渡邊昌俊君  
娘が大学卒業式で学業トップで代表挨拶をしました。  
みなさんのおかげで留学し国際大学でステップアップしました。



○フリー 佐久間淳宏君  
昨年、娘が受験で懇親会を遠慮していたのですが、  
4月から大学生になります。



○フリー 関裕仁君  
長女が第一志望高校合格しました。また、昨日ライフセービングで表彰されました。山本先生はじめ武道大学生のみなさま本当にありがとうございました。

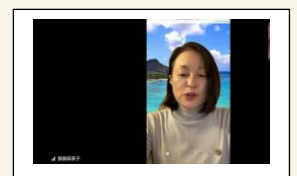
○フリー 千葉正徳君  
孫が受験に合格しましたのでニコニコします。



~~~~~

### 2. クラブ研修委員会 齋藤麻美子委員長

国際武道大学でトレーナーチームとライフセービング部の活動についてお話しいただきます。山本先生よろしくお願い致します。





### 3. 本日のプログラム ○ゲスト卓話



国際武道大学 大学院教授 健康管理センター長 山本利春様

『みなさんのコミュニティに入れて嬉しいです。』

**自己紹介-山本利春**

- 1961年静岡県西伊豆町生まれ
- 松崎高校→順天堂大学→順天堂大学大学院
- 1985年より国際武道大学に教員として勤務
- 現在は、体育学部及び大学院教授、健康管理センター長
- ライフセービング部とトレーナーチームの部長

これまでに開設に関わった主な静岡市の事業

- 1985年国際武道大学責任、2つのクラブ創部
- 1991年より静岡市海水浴場にライフセーバー導入
- 1997年テルムマランパシフィック開設(スタッフ教育など)
- 1998年静岡整形外科クリニック開設(有馬院長と共に)
- 2003年本学ライフセービング部を創設(日本初)

**アスレチックトレーナーの主な業務**

予防 救急処置 競技復帰のためのリハビリ 再発予防

**トレーナーチーム**

「トレーナー」ケガを予防し、強くなるための手助けをする

**「生命を救う」スポーツ**

知らないじゃない  
知らないじゃない  
知らないじゃない  
命を救う確率を...

**人命を救うために...**

高いレベルの体力を獲得・維持することが重要である

- 荒波に打ち勝つことのできる泳力
- 溺者を確保しうる筋力
- 救助器材を使いこなす体力や持久力
- 波、風、砂地、潮の流れなど自然の様々な条件

予想以上の負荷が身体に関わる

いつ起こり得るかわからない事故に対して万全の準備をし、救助に必要な知識や技術、そして救助器材のメンテナンスと同様に自分自身の体力を高めておく準備が必要

全世界で、水に関する事故で命を落とす人は、年間どれぐらいいると思いますか？

全体の7割を水が占める地球で、水の事故で命を落とす人は、年間約**400,000人**と言われています。

**1分30秒に1人** 水の事故で命を落としている

特にアジア周辺地域(インドネシア、フィリピン、オーストラリア、中国)の中・低所得層の子供(1-4歳)に多いといわれています。

人が倒れていたら何が出来る？  
人がおぼれていたら何が出来る？  
自分がおぼれないようにするにはどうしたら？  
人や動物、地球上すべてのものを繋ぐために出来ることは？

自分、家族、友人、知らない誰か、皆の命をつないでいくのが**ライフセービング**です。

**千葉県におけるライフセービング**

黄色：JLA認定ライフセーバー  
赤色：ライフセーバー配置不明

千葉県内の状況は19市町60分所の海水浴場に対し**51カ所の海水浴場に**認定ライフセーバーを配置しています。

おそらく日本国内において一番ライフセーバーの配置が盛んな地域であると思います。

日本にオーストラリアを模範とした海水浴場における本格的なライフセービング活動がスタートしたのは1980年初旬であり、伊豆(下田)と湘南(西浜)がほぼ同時期である。千葉房総がその次にあたり、勝浦からスタートした。それは1985年に日本初のライフセーバー資格認定講習会に私と武次1期生上野真広が参加し、翌年の1986年に武大生を揃めてライフセービング同好会を結成したことから始まる。

ご清聴ありがとうございました

## 4. 幹事報告

### 次回例会予定

- 3月25日 卓話例会  
(旅館滝見苑 富沢清行様)
- 4月1日 卓話例会  
(第2790地区ガバナーノミネーディング  
ネット 寒郡茂樹様)
- 4月8日 クラブ協議会  
(PETS 報告会 会長エレクト)
- 4月10~11日 研修・親睦旅行  
(鹿児島県 知覧特攻会館 等)
- 4月15日 クラブ協議会  
(戦略計画委員会)
- 4月22日 卓話例会  
(親睦研修旅行報告会)
- 4月29日 地区研修協議会  
(2022-23地区研修協議会)

例会日：毎週金曜日

例会場所：ホテルブルーベリーヒル勝浦  
勝浦市興津1920  
TEL：0470-76-3400

事務局：勝浦市串浜1193-2  
西崎和治 方  
TEL：0470-73-5207  
FAX：0470-73-5504



- (1) 地区大会記念ゴルフの案内です。5月23日東急セブンハンドレッドクラブで開催されます。参加ご希望の方は幹事まで申し出ください。
- (2) 地区 RLI 推進委員会より RLI パート3の開催のお知らせです。4月2日千葉市民会館の会場で開催されます。
- (3) 風の便りと財団室ニュースが届いています。
- (4) 来週の例会はハイブリッド開催です。

## 5. 委員会報告

### 青少年奉仕委員会

吉野正和委員長

地区補助金事業について申請中です。  
財団からの承認次第みなさま宜しくお願いします。



### 親睦活動委員会

佐久間淳宏委員長

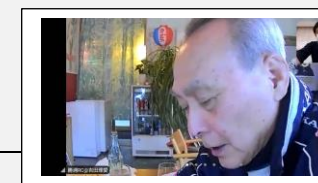
3月27日28日成田コスモポリタン交歓会です。  
27日野球15名 交歓会13名  
28日ゴルフ6名 です。よろしくお願いいたします。



### 米山奨学生

岩瀬洋男カウンセラー

テンビー君が最後です。修了式も済んでいます  
鎌ヶ谷に住みますので、今後ともよろしくお願いいたします



### 三上エレクト

次年度ワンウェイ留学でアメリカの子が来ます。  
漆原カウンセラーを受けていただき、小林委員長と  
準備していますのでよろしくお願いいたします。



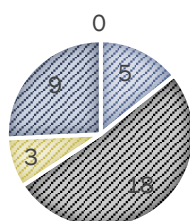
### 米山奨学生 テンビー君

みなさんこんにちは、2年間楽しかったです。  
これからもいっぱいみなさんと話したいです。  
本当にありがとうございました。大好きです。



## 出席報告

出席者 ■ MU ■ ZOOM ■ 欠席者 ■ 免除



会員数 35名  
出席率 91.4%

出席委員長：岩瀬洋男